日阪プレート式熱交換器　ガスケット装着説明書 | CX シリーズ

1. プレート式熱交換器　伝熱プレートの構成

プレート式熱交換器のエレメントは伝熱プレートとプレートガスケットで構成されています。

S、L、C、E フレーム間の１枚目の伝熱プレートを D プレート、最終枚目を E プレート、その間のプレートを中間プレートと呼び、それぞれにガスケットを装着し下表のように構成されています。（下表の D・E プレートは A プレートの場合の形状を示しています）

１枚目の伝熱プレート	中間の伝熱プレート	最後部の伝熱プレート
流れません	CX-10 流れ　流れ　流れ　流れ　・・・	流れ　流れません
流れません	CX-10D 流れ　流れ　流れ　流れ　・・・ B プレート　A プレート　B プレート　A プレート	流れ　流れません 表　裏
ガスケットの装着位置は『D プレート』の項をご参照ください。	ガスケットの装着位置は『中間プレート』の項をご参照ください。	ガスケットの装着位置は『E プレート』の項をご参照ください。

- 型式により、取り付けるガスケットの種類・形状・取り付け位置などが異なります。
- ガスケットの取り付け方法については「取扱説明書 P.13」をご確認ください。
- ガスケットの材質が１枚のプレートの左右で異なる場合（貼分けが必要な場合）は「異材質ガスケットの貼分け取扱説明書」をあわせてご確認ください。

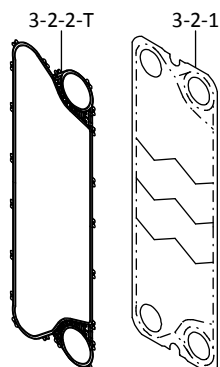
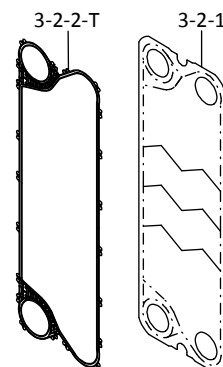
※1 予告なくガスケットの形状を変更している場合がありますので、ガスケットをご購入の際は最新の情報をご確認ください。

2. 伝熱プレート・プレートガスケットの種類と名称

中間プレート　（台形流用）

CX-10

プレートが孔開き・閉止共通

B プレート　3-2-2-T　3-2-1

A プレート　3-2-2-T　3-2-1

3-2-1	中間プレート　（B プレート）	3-2-1	中間プレート　（A プレート）
3-2-2-T	台形流用中間プレートガスケット（B プレートガスケット）	3-2-2-T	台形流用中間プレートガスケット（A プレートガスケット）

中間プレート　（斜行流用）

CX-10D

プレートが孔開き・閉止共通

3-2-1	中間プレート　（Bプレート）	3-2-1	中間プレート　（Aプレート）
3-2-2-D	斜行流用中間プレートガスケット(Bプレートガスケット)	3-2-2-D	斜行流用中間プレートガスケット(Aプレートガスケット)

Dプレート

CX-10	CX-10D	CX-10、CX-10D 共通
プレートが孔開きの場合	プレートが孔開きの場合	プレートが閉止の場合
3-1-2-T 3-1-1 3-1-2-3	3-1-2 3-1-1 3-1-2-3	3-1-2-3 3-1-1

H:Hole　孔開き　　B:Blind　閉止

3-1-1	Dプレート	3-1-2-3	Sディスタンスピース
3-1-2	Dガスケット	3-2-2-T	台形流用中間プレートガスケット（通路孔部のみ使用）

Eプレート

CX-10	CX-10D	CX-10、CX-10D 共通
プレートが孔開きの場合	プレートが孔開きの場合	プレートが閉止の場合
3-2-2-T 3-2-2-D 3-3-1 3-2-2-T CX-10　または　CX-10D 3-1-2-3	3-2-2-T 3-2-2-D 3-3-1 3-1-2 CX-10　または　CX-10D 3-1-2-3	3-2-2-T 3-2-2-D 3-3-1 3-1-2-3 CX-10　または　CX-10D

3-3-1	Eプレート
3-2-2-T	台形流用中間プレートガスケット(Bプレートガスケット)
3-2-2-D	斜行流用中間プレートガスケット
3-1-2	Dガスケット
3-1-2-3	Sディスタンスピース

H:Hole　孔開き　　B:Blind　閉止

※2 表中のD・Eプレートは全てAプレートで描かれています。

※3 斜行流用ガスケットは表裏反転して使用します。貼り付けの際は”HISAKA”の刻印位置をご確認の上、反転方向にご注意ください。Aプレートが表面、Bプレートが裏面となります。（表面：”HISAKA”の刻印が見える面）

HE-MJ-002401

2015.07. HSK